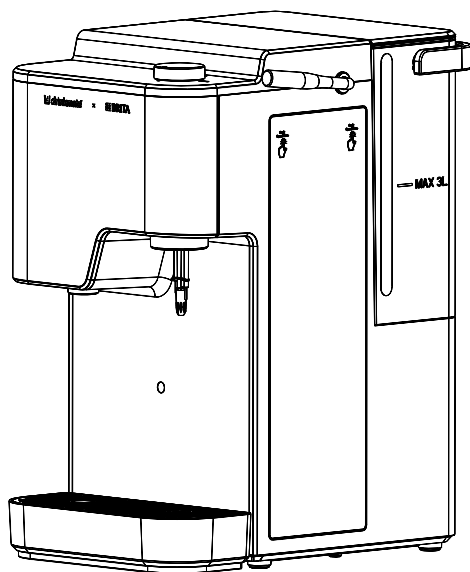


多機能ウォーターサーバー drinkcube DRM1044

取扱説明書・保証書



もくじ

安全にご使用いただくために	2-4
セット内容・各部の名称	5
パネルの名称	6-7
最初にご使用いただく前に	
—設置について・タンクへの給水	8
—電源を入れる・初回のクリーニング	9
使用方法	
—準備	10
—冷水・熱湯給水方法	10-11
—ガスシリンダー取り付け方法	12-13
—炭酸水の作り方	14-16
—冷却・加熱機能のオン / オフ設定	16-17
—スリープモードのオン / オフ設定	18
—ECO モードののオン / オフ設定	19
—UV ライトについて・自動消灯について	20
—BRITA フィルター カートリッジ交換方法	20-22
—本体のクリーニング方法	22-24
炭酸ガスシリンダーのご購入について	25
故障かな?と思ったら / トラブルシューティング	26-28
保証規定・保証書	29-30

安全にご使用をいただくために

安全上の注意 必ずお守りください。

- ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 本書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。



この記号は「警告」「注意」など安全に関わる重大な事項に示されています。
重大な事故や怪我、物的損害等が発生する可能性がありますのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

警告

誤った取扱いをすると、人の死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生の可能性のある内容を示します。

「安全上の注意」に記載の事項は、ご使用に際して発生する危険の可能性を抑制しお客様により安全にご使用をいただくための事項です。誤った取扱いをすると重大な事故や怪我となる可能性がありますので必ずお守りください。

警告



警告

ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーをオープンやストーブなどの高温となる場所や車の中で保管しないでください。本体・ガスシリンダーが40℃以上となる場所での使用・保管は絶対にしないでください。



警告

本体およびシリンダー等付属品を分解したり自分で修理することは絶対におやめください。本体や付属品に修理が必要な場合はお客様センターに連絡してください。
☎0800-888-4449



警告

ガスシリンダーからガスが放出した場合は、ガスシリンダーには触れずに、ガスが完全に放出されるまで放置してください。ガス放出により、ガスシリンダーは非常に冷えますので触れると凍傷など怪我の原因となります。



警告

お子様や介助が必要な方および電化製品の取扱の経験が少ない方のみでのご使用はおやめください。ご使用方法・危険性を十分ご理解をされた方の指導管理の下一緒にご使用ください。



警告

電源コードの上に物を置いたり、折り曲げたり、熱いものに触れさせたりしないでください。本製品は日本仕様の製品です。100V 50/60Hz以外の電圧では使用しないでください。



警告

電源コードやプラグが破損した場合、または本体を落としたりした場合は電源コードをプラグから抜いてご使用にならないでください。



警告

お手入れの際やご使用にならない時は電源プラグはコンセントから抜いてください。



警告

この製品にはUV照射機能が搭載されています。分解・改造などにより光源を露出させ肉眼で見るようなことは絶対にしないでください。



警告

熱湯使用時は火傷に注意し、ガラスコップには熱湯を注がないでください。

安全にご使用をいただくために

⚠ 警告



ガスシリンダーは  **drinkmate** (ドリンクメイト) のものを必ずご使用ください。ドリンクメイト以外のガスシリンダーを使用された場合は、本体を含めてすべての保証の対象外となります。



ガス(二酸化炭素 CO₂)が漏れると、二酸化炭素中毒になる可能性があります。ガスが漏れた場合は、換気をして空気の入替えを行ってください。気分が悪くなった場合は速やかに医師の診断を受けてください。



ガスシリンダーは傷や凹みがないことを点検のうえ、ご使用ください。傷や凹みが認められる場合は、使用をやめてお客様センターに連絡をしてください。
☎0800-888-4449



専用ボトルの耐熱温度は40℃です。熱湯を入れたり、食洗機でのお手入れは絶対におやめください。変形、歪み、損傷の原因となり、そのまま炭酸を注入をすると破裂をして大変危険です。

⚠ 注意



傾いた場所・湿気やホコリの多いところ・雨水のかかるところ・カーペット、畳、塩化ビニル製床材の上には設置しないでください。



浄水用カートリッジは、専用のBRITAフィルターカートリッジMAXTRA PROをご使用ください。BRITAフィルターカートリッジに関するお問い合わせはBRITA公式ホームページをご確認ください。



ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーは直射日光のあたらない屋内で保管してください。



ご使用の際は本体にボトルがしっかりと装着されていることをご確認ください。



ボトルはdrinkmateの専用ボトルを必ずご使用ください。他のボトルを装着されますと破裂により怪我や故障の原因となります。



ボトルの使用期限はご使用開始から2年となります。ご使用開始日から2年後の年月を記入頂き期限が到来しましたらご使用をやめ新しいボトルをご購入ください。



専用ボトルが正しくセットされていることを確認してから炭酸ガスを注入してください。専用ボトルが空の状態では絶対に炭酸ガスを注入しないでください。



本体の上に物を乗せないでください。



本体を移動させる場合は、必ずガスシリンダーは取り外してからおこなってください。



ボトルを取り外す際は、ボトル内の炭酸ガスのガス抜きを完全に行ってから外してください。



本機を水に浸さないでください。本機作動中のお手入れはしないでください。



本製品は家庭用です。業務用としてのご使用は保証の対象外となります。

安全にご使用をいただくために

⚠ 注意



製品についているラベル類は剥がさないでください。



水道水の水質基準に適合する水を原水として使用し、35℃以上の温水をタンクに入れないでください。



電源プラグやコードは、傷つけたり束ねたり延長配線したりしないでください。ほこりは定期的に乾いた布で拭き取り、傷みがある場合は使用しないでください。



本体の設置・移動後は冷却回路を安定させるため1時間以上置いてから電源を入れ背面・左右側面は壁から30mm以上離して設置してください。



冷水・熱湯・炭酸機能どれも定期的に使用してください。



炭酸生成後のボトルは、ボトルキャップを装着し冷蔵庫にて保管してください。また、ボトルを振ったりしないでください。万が一ボトルが落下したり倒したりしてしまった場合、泡が少なくなるまで立てた状態で静置し、キャップを開ける際はゆっくりと開けてください。



定期的にタンクの水を入れ替えて洗浄してください。



本機は食洗機でのお手入れはできません。
専用ボトルは、お水またはぬるま湯で手洗いをしてください。
専用ボトルを凍らせないでください。ボトル耐冷・耐熱温度は1℃から40℃までです。



変形、傷、変色のあるボトルまたは使用期限をすぎたボトルは絶対に使用しないでください。ボトルの破裂による怪我や故障の原因となります。



ガスシリンダーには最大で60L (DRM0035/0036) 142L (DRMLC905/906) の表示がありますが、微炭酸での最大値ですので、お作りいただく炭酸濃度・飲料の温度によりつくれる量は異なります。



本機にはdrinkmate専用ガスシリンダーをご使用ください。
本機には、60L用炭酸ガスシリンダー 142Lマグナム炭酸ガスシリンダーの両方がご使用になれます。



使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参いただき交換用ガスシリンダー (60L用: DRM0036/ 142L用: DRMLC906) を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

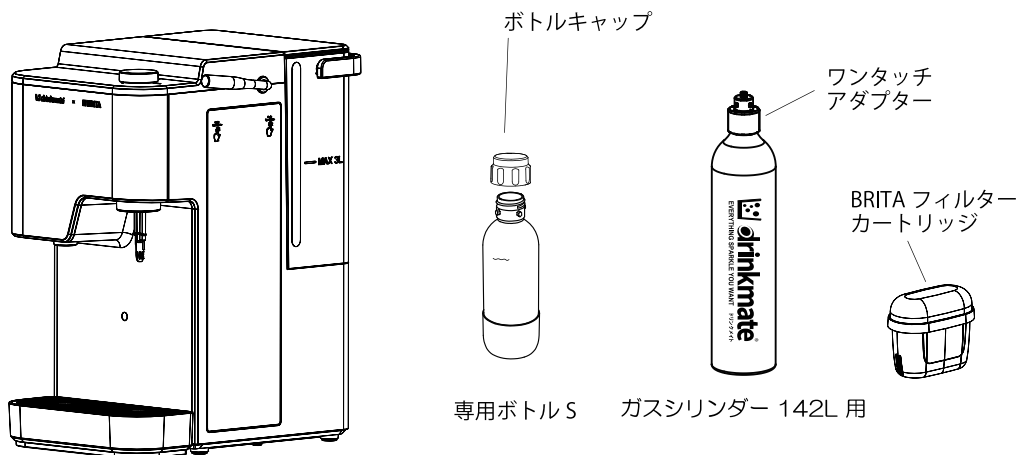
交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
☎0800-888-4449

ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

本取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

不明点が生じた場合にすぐに本書を確認できる様、取出しやすい場所に保管してください。

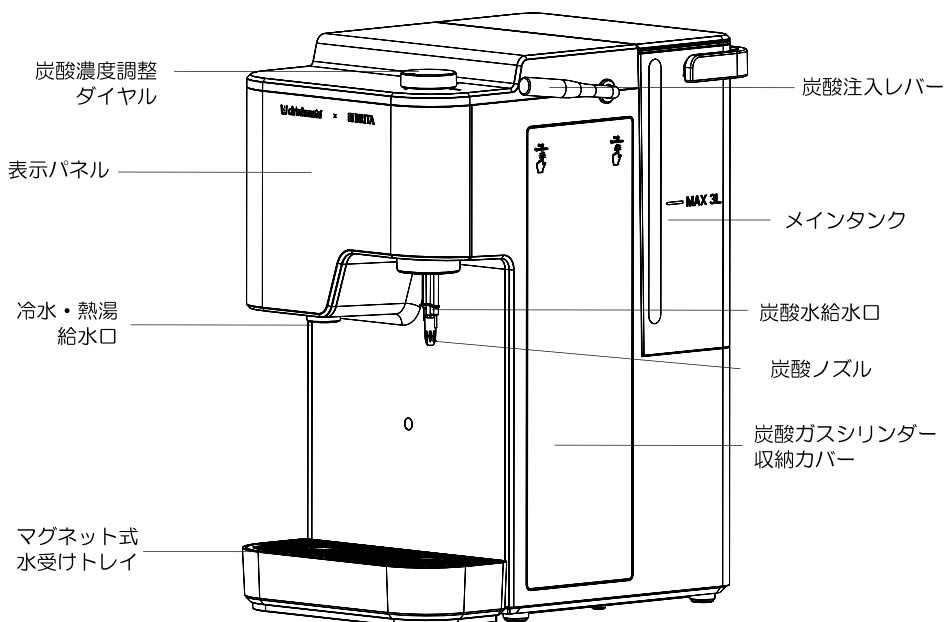
【スターターセット・セット内容】



drinkmate x BRITA
多機能ウォーターサーバー drinkcube

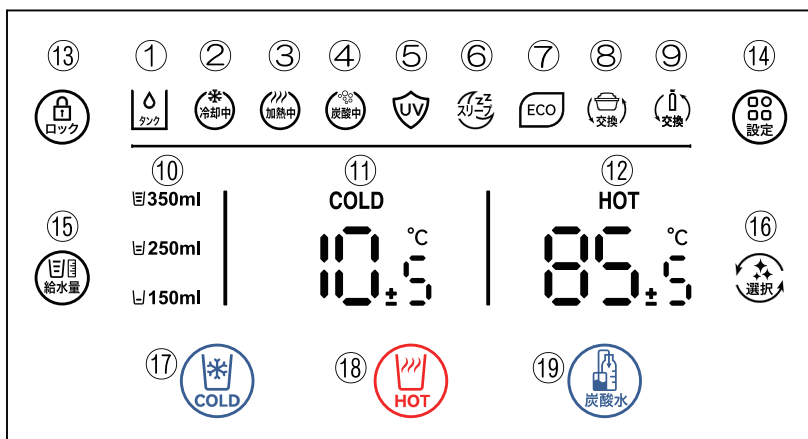
注意 シリンダーに付属しているワンタッチアダプターは使い捨てです。他のシリンダーに取り付けての継続使用はおやめください。

【各部の名称】



※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

【パネルの名称】



名称	機能説明
①タンク	白色点灯（常時点灯）：メインタンクが正しく装着されており、水量は正常です。 白色点滅（アイコン外枠／フレーム）：メインタンクが取り外されています。 白色点滅（水滴アイコン）：タンクの水量が少ない、または水が入っていません。
②冷却中	白色点灯（常時点灯）：冷却中です。 消灯：冷却機能が停止しています。 白色点滅：冷却設定中です。
③加熱中	白色点灯（常時点灯）：加熱中です。 消灯：加熱機能が停止しています。 白色点滅：加熱設定中です。
④炭酸中	白色点灯（常時点灯）：炭酸水を生成しています。 消灯：炭酸水機能は使用されていません。
⑤UV ライト	白色点灯（常時点灯）：UV 機能が作動しています。 消灯：UV 機能は停止しています。 白色点滅：UV 機能に異常があります。
⑥スリープモード	白色点灯（常時点灯）：スリープ機能が有効になっています。 消灯：スリープ機能は無効になっています。 白色点滅：スリープ機能の設定中です。
⑦エコモード	白色点灯（常時点灯）：エコモードが有効になっています。 消灯：エコモードは無効になっています。 白色点滅：エコモードの設定中です。
⑧フィルター交換	白色点灯（常時点灯）：フィルターは正常にセットされています。 白色点滅（アイコン全体）：フィルターを交換してください。
⑨炭酸ガスシリンダー交換	白色点灯（常時点灯）：炭酸ガスシリンダーの残量は正常です。 白色点滅（アイコン全体）：炭酸ガスシリンダーの残量が少ない場合、シリンダーが装着されていない場合、炭酸注入レバーを長押ししている場合点滅します。

名称	機能説明
⑩給水量	白色点灯（常時点灯）：冷水／熱湯の給水量
⑪冷水温度	白色点灯（常時点灯）：冷水温度／エラー／設定を表示します。
⑫熱湯温度	白色点灯（常時点灯）：熱湯温度／エラー／設定を表示します。
⑬ロック	白色点灯（常時点灯）：解除状態／設定モード中に軽く触れると、設定を終了します。
	白色高速点滅：ロックボタンに軽く触れた後、HOT ボタンに軽く触れると熱湯が出ます。
	白色低速点滅：熱湯の抽出が可能な状態です。HOT ボタンに軽く触れると熱湯が出ます。
	白色ブリージング表示（ゆっくり点灯・消灯を繰り返す）：ロック状態
⑭設定	白色点灯（常時点灯）：ボタンを長押しすると、機能設定モードに入ります。
	白色点滅：設定モード中、設定を変更した後にボタンを長押しすると設定値を確定します。
	ボタンを軽く連続して触れると、次の機能設定画面に進みます。
	すべての機能設定画面が表示された後、もう一度軽く触れると設定を終了します。
⑮給水量切り替え	白色点灯（常時点灯）：給水量（350ml / 250ml / 150ml）の選択ができます。
⑯選択	白色点灯（常時点灯）：設定モード中、ボタンに軽く触れると、該当する機能の設定値を調整します。メイン画面で、本ボタンと設定ボタンを同時に 3 秒間長押しすると、クリーニング確認画面に入ります。その後、再度長押しすると、クリーニングを開始します。
⑰COLD	白色点灯（常時点灯）：軽く触れると冷水が出ます。
	白色点滅：軽く触れると停止します。
⑱HOT	白色点灯（常時点灯）：軽く触れると熱湯が出ます。
	白色点滅：軽く触れると停止します。
⑲炭酸水	白色点灯（常時点灯）：専用ボトルがななめの状態で、軽く触れると給水を開始します。
	白色点滅：軽く触れると冷水の給水を停止します。

使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参いただき
交換用ガスシリンダー（60L用：DRM0036/ 142L用：DRMLC906）を交換でお買い求め
いただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

☎0800-888-4449



公式オンラインサイト

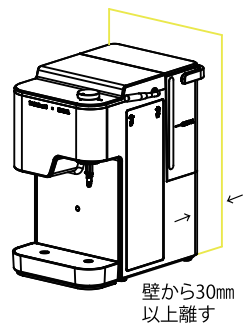
浄水用カートリッジは、専用のBRITAフィルターカートリッジMAXTRA PROをご使用ください。
BRITAフィルターカートリッジに関するお問い合わせはBRITA公式ホームページをご確認ください。

【最初にご使用いただく前に】

設置について

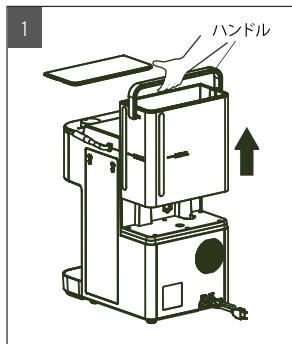
包装箱を開け、本体を取り出し、平らで安定した場所に設置してください。
壁から30mm以上離してください。

付属のマグネット式水受けトレイを取り出し、本体前面の給水口の下に
設置してください。

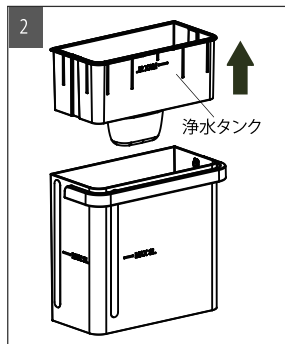


! 本体を持ち上げる時に炭酸注入レバーやメインタンクのハンドル
注意 ではなく本体の下部をしっかりと持って運んでください。

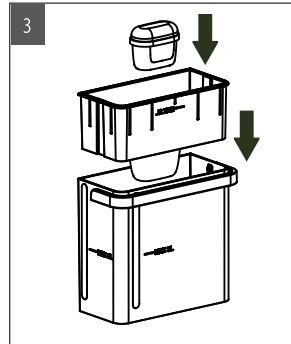
タンクへの給水



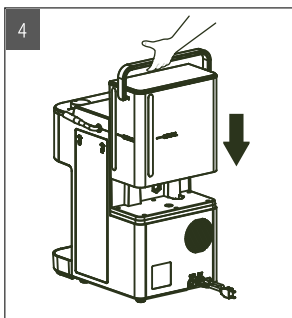
- ・タンクカバーを開けて、タンクハンドルを持ち上に引き上げながら取り外してください。
- ・BRITAフィルターカートリッジを、手順書に従って洗浄してください。



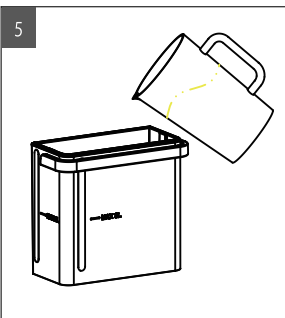
- ・メインタンクから浄水タンクを取り外し、メインタンク、浄水タンク・タンクカバーを中性洗剤で洗ってください。



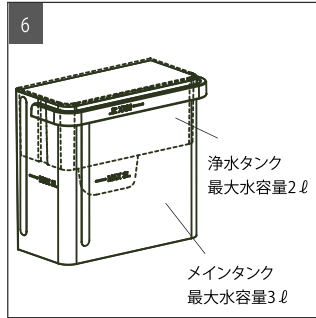
- ・BRITAフィルターカートリッジを浄水タンクへ装着し、浄水タンクをメインタンクにしっかりと取り付けます。



- ・メインタンクを本体にセットします。
- ・メインタンクの下から水が漏れないよう底面に逆流防止弁がついていますが数滴垂れることがあります。



- ・タンクに水を注ぎます。
- ・浄水タンク内の水が完全にメインタンクに流れ込むまで待ちます。



- ・手順5の工程を数回繰り返し、水がメインタンクのMAX3ℓの線になるまで行ってください。
- 最後にタンクカバーを付けてください。

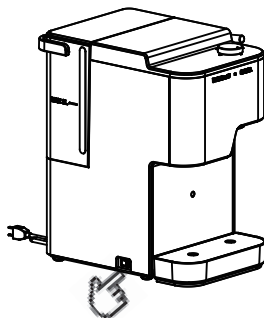
! 2日以上使用しなかった場合、メインタンクの水は入れ替え、熱湯と冷水は350mlずつ
8 **注意** 給水してから使用してください。

【最初にご使用いただく前に】

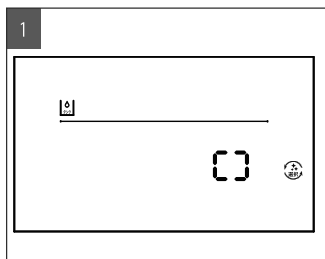
電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込み、本体側面にある電源スイッチを押して電源を入れます。

電源スイッチ： ON — / OFF ○

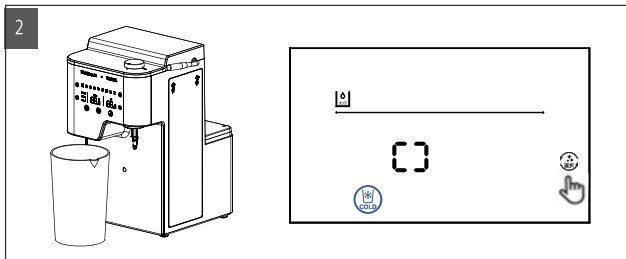


初回のクリーニング



- 本体の電源を入ると、表示パネルの熱湯温度部がスクロール表示されます。
- メインタンクへの給水が完了すると、選択

ボタン  が点灯します。



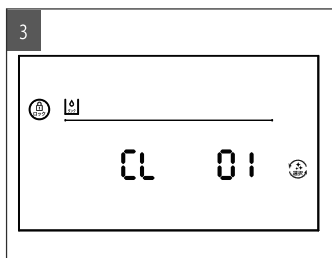
注意 給水口から水がでます。3ℓ以上入る容器を給水口の下にセットしてください。

- メインタンクを取り外し、選択ボタン  を押すと洗浄が開始され

水がでてきます。

- 表示パネルの冷水と熱湯温度部が交互にスクロール表示されます。

- COLDボタン  およびHOTボタン  も交互に点滅します。



- 初回のクリーニング工程が完了すると、左記のように「CL 01」と表示され、ブザーが「ピー」と1回長く鳴ります。
- メインタンクを取り付けると、自動的に表示パネルの洗浄画面が終了し、メイン画面に戻ります。

※初めてご使用いただく際は、お水のにおいや味に違和感を感じる場合がございます。
その場合は、22頁以降の「本体のクリーニング」に沿って洗浄してください。

【使用方法】

準備

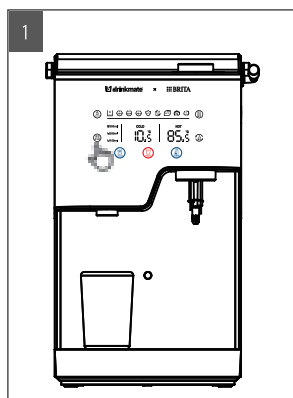
【最初にご使用いただく前に】のタンクへの給水を行い、メインタンクを満水にします。

室内温度が25℃の場合、冷水が10℃になるまで90分ほどかかります。

室内温度が25℃の場合、熱湯が85℃になるまで30分ほどかかります。

※あくまでも目安ですので、室内温度によってかかる時間は前後します。

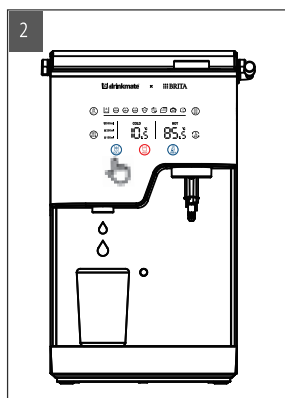
冷水給水方法



・給水量を選択します。

給水量ボタン  に軽く触れて

使用する給水容量を選択します。
(350ml/250ml/150ml)



・冷水の給水方法

COLDボタン  に軽く触れると

冷水の給水が開始されます。
給水を止めたい場合は、再度

COLDボタン  に軽く触れると

停止します。



温度差について

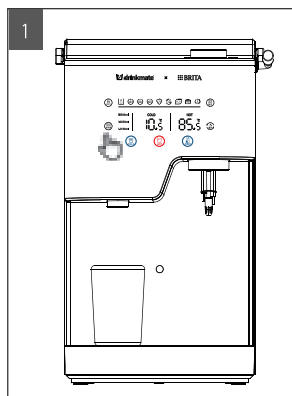
給水される実際の水温は、表示パネルに出ている温度より若干上下する場合があります。

室温との差が大きいほど、表示温度と実際の水温との差が大きくなる傾向があります。

連続で大量に使用すると、メインタンクにある常温を冷却するので一時的に温度が上がる場合があります。

【使用方法】

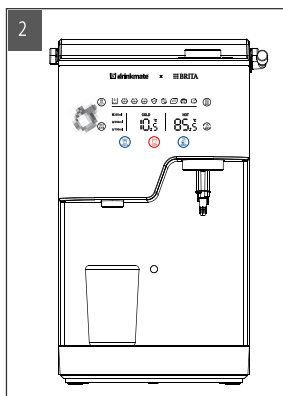
熱湯給水方法



・給水量を選択します。

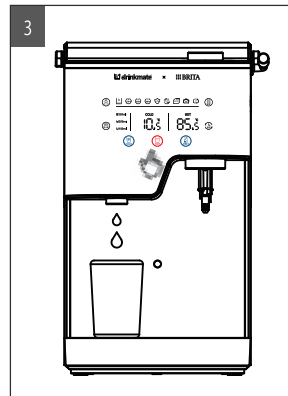
給水量ボタン  に軽く触れて

使用する給水容量を選択します。
(350ml／250ml／150ml)



・熱湯の給水方法

ロックボタン  を長押しします。



・熱湯の給水方法

HOTボタン  に軽く触れると

熱湯の給水が開始されます。
給水を止めたい場合は、再度

HOTボタン  に軽く触れると
停止します。



注意

水道水中に硬度成分(カルシウム・マグネシウム)やシリカが多く含まれている場合、それらが熱湯タンクで加熱されて結晶化し、熱湯と一緒に白色の固形物として出てくることがあります。



注意

温度差について

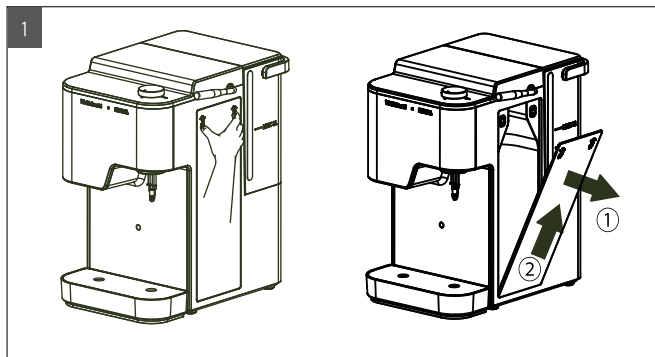
給水される実際の水温は、表示パネルに出ている温度より若干上下する場合があります。

室温との差が大きいくほど、表示温度と実際の水温との差が大きくなる傾向があります。

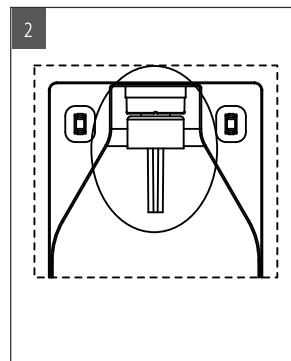
連続で大量に使用すると、メインタンクにある常温を加熱するので一時的に温度が下がる場合があります。

【使用方法】

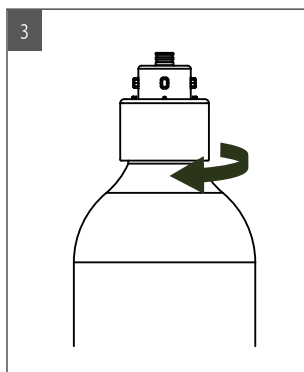
ガスシリンダー取り付け方法



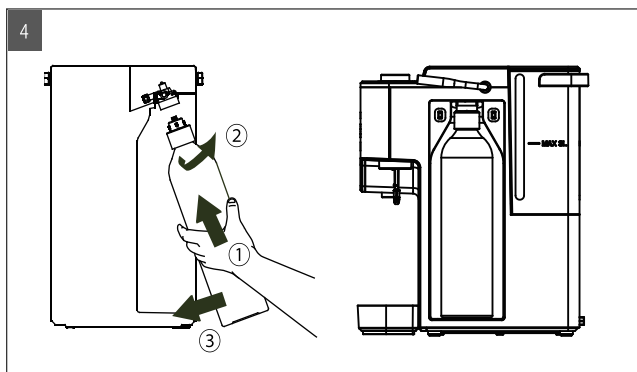
•炭酸ガスシリンダー収納カバー上部のマークを同時に押して、カバーを取り外します。



•初めて取り付ける際は、上記丸部分の保護キャップを時計回りに回して取り外してください。



•ガスシリンダーに装着されているワンタッチアダプターに緩みがないか確認してください。
緩みがある場合は矢印の方向に回してしっかりと締め付けてください。



•ワンタッチアダプターがついたガスシリンダーのヘッド部分を本体に取り付けます。取り付け部分は斜めになっているかを確認してください。真っ直ぐの場合、ガスシリンダーが取り付けにくいことがあります。
ガスシリンダー取り付け部分にガスシリンダーのワンタッチアダプター部分を入れ反時計回りに軽く回し取り付けてください。約5°程度回すとワンタッチで装着できます。



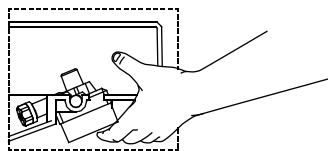
ワンタッチアダプターが破損していないか確認してください。



手順4の際に、ガスシリンダー取り付け部分が真っ直ぐになっている場合は右図のように指をかけて手前に引くと斜めになります。

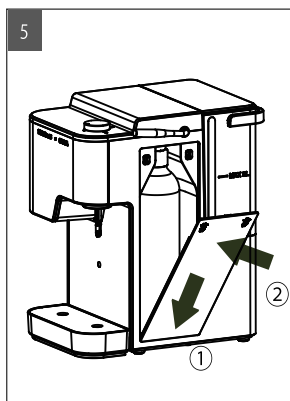


ガスシリンダーを取り外す時は、先にボトルを本体から取り外してください。水が逆流して溢れることがあります。



【使用方法】

ガスシリンダー取り付け方法



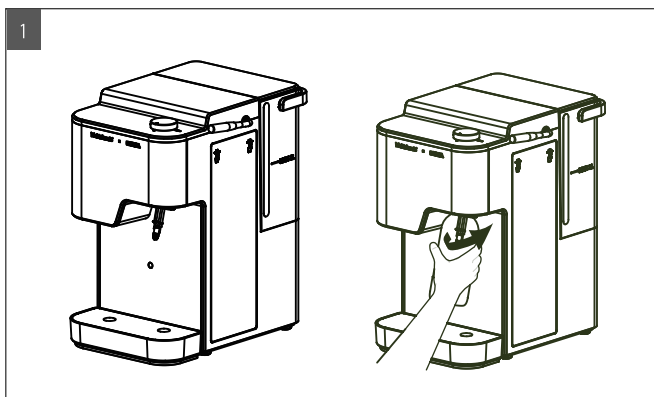
・収納カバーを元に戻します。



炭酸注入時にガスシリンダーが正しく締め付けられていない場合、シリンダー取り付け部分から水が溢れることがあります。その場合は、ワンタッチアダプターとガスシリンダーをしっかりと締めなおし、再度本体に装着してください。

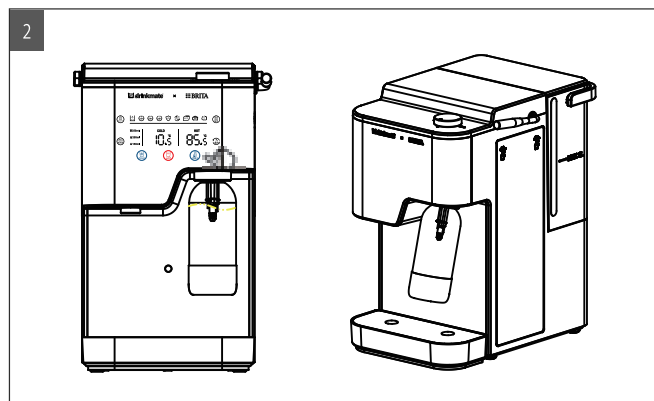
【使用方法】

炭酸水の作り方



! 【ガスシリンダー取り付け方法】に沿ってガスシリンダーが正しく取り付けられていることを確認してください。

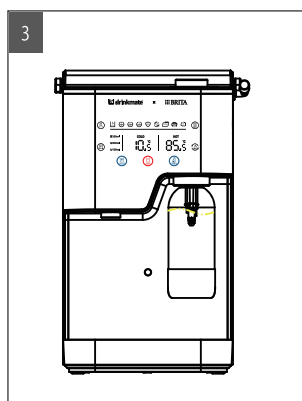
・炭酸ノズルが手前に引かれていることを確認し、専用Sボトルをノズルに反時計回りに回して取り付けます。



・炭酸用冷水の給水方法

炭酸水ボタン  に軽く触れると専用Sボトルに冷水が給水されます。

! 上図のように専用Sボトルが手前に傾いている状態でないと冷水は出ません。
注意 この段階で給水されるのは冷水で、まだ炭酸水ではありません。



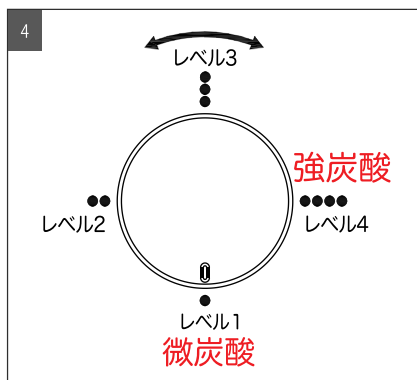
・専用Sボトルの水位ラインに達すると給水は自動的に停止します。

給水中に炭酸水ボタン  に軽く

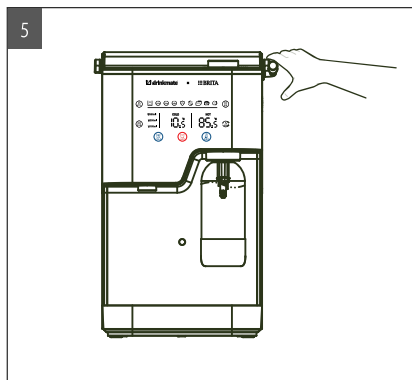
触れるといつでも給水を停止できます。
・専用Sボトルを下に押して垂直位置にします。

【使用方法】

炭酸水の作り方

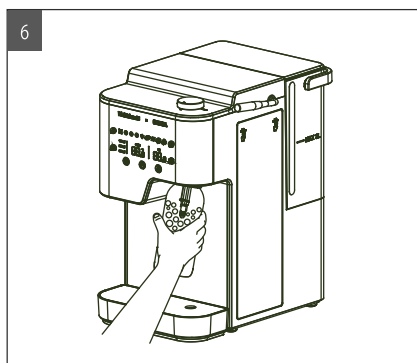


・マシン上部の炭酸濃度調節ダイヤルを回してお好みの炭酸の強さを設定します。

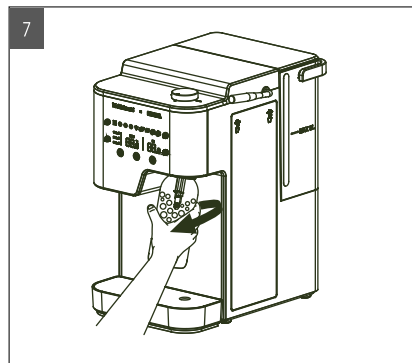


・炭酸注入レバーを下までしっかりと押し込みます。自動的に設定した強さの二酸化炭素ガス(Co2)がボトルの中に注入されます。設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸水を作りたい場合は再度炭酸注入レバーを短く数回押して炭酸濃度を調節します。

! 故障の原因となりますのでレバーは長押ししないでください。
注意



・表示パネルの炭酸中アイコン  が消灯するまで待ち、その後専用Sボトルを手前に引きガス抜きをします。



・ガスが完全に抜けきったら、専用Sボトルを時計回りに回して取り外します。

! 持ち上げるだけでまだボトルを取り外さないでください。
注意 ガスが抜ける音が完全に止まるまで数秒間待ってください。

! 炭酸注入時にガスシリンダーが正しく締め付けられていない場合、シリンダー取り付け部分から水が溢れることがあります。その場合は、ワンタッチアダプターとガスシリンダーをしっかりと締めなおし、再度本体に装着してください。

! 別売専用Lボトル使用時は、マグネット式水受けトレイを取り外して専用Lボトルをセットしてください。炭酸水ボタンを2回押して、水位ラインまで給水してください。

【使用方法】

炭酸水の作り方



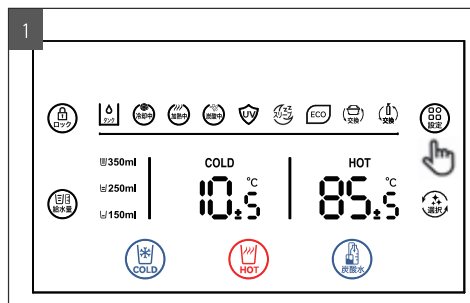
注意

炭酸ノズルが垂直の位置のまま専用Sボトルを取り付けた場合は、ボトル内にガスが溜まる可能性があるため必ずボトルを再度手前に引いてガス抜きをし、ボトル内部のガスが完全に抜けることを確認してください。

その後、5秒以上間隔を空けてから炭酸水ボタン  を押して給水を行ってください。

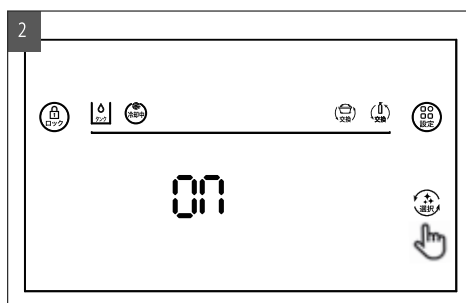
冷却機能のオン / オフ設定

冷却機能・加熱機能をOFFにすると、タンク内の水は常温になります。
常温水を使用したい場合は、どちらかの機能をOFFにしてください。

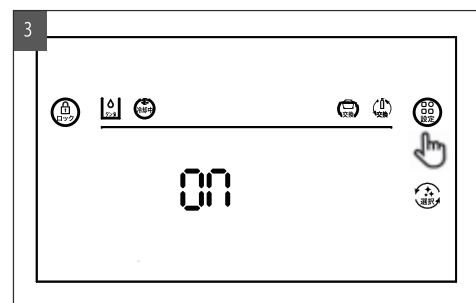


・表示パネル上の設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、機能設定モードに入ります。

冷却中アイコン  が点滅します。



・選択ボタン  に軽く触れてパネル表示の「ON」または「OFF」を切り替えて設定してください。

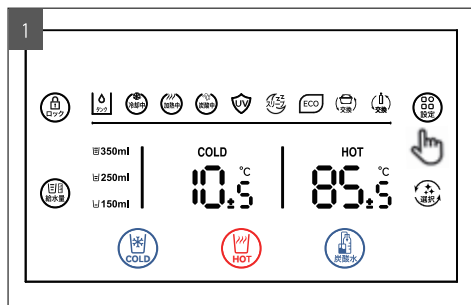


・設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、ブザーが一回鳴り、冷却機能のオン/オフが設定されます。

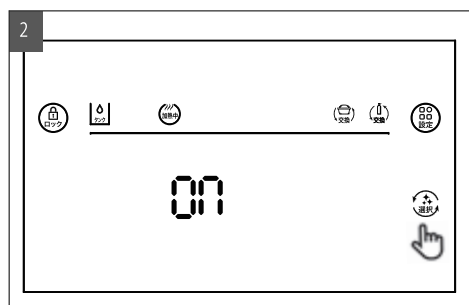
ロックボタン  に軽く触れる、または操作せず約10秒経過すると、設定を終了し、元のパネル表示に戻ります。

【使用方法】

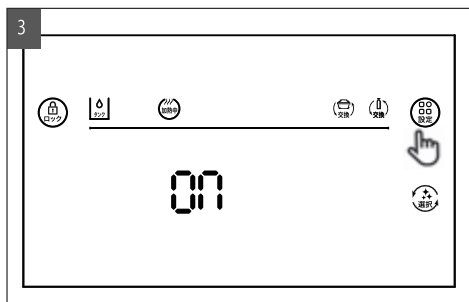
加熱機能のオン / オフ設定



- 表示パネル上の設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、機能設定モードに入ります。設定ボタン  に1回触れると加熱中アイコン  が点滅します。



- 選択ボタン  に軽く触れてパネル表示の「ON」または「OFF」を切り替えて設定してください。



- 設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、ブザーが一回鳴り、加熱機能のオン/オフが設定されます。
- ロックボタン  に軽く触れる、または操作せず約10秒経過すると、設定を終了し、元のパネル表示に戻ります。

【使用方法】

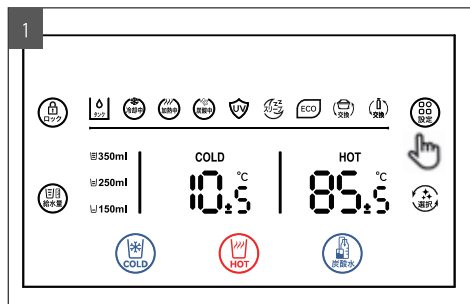
スリープモードのオン/オフ設定

照度センサーにより自動停止するモードです。

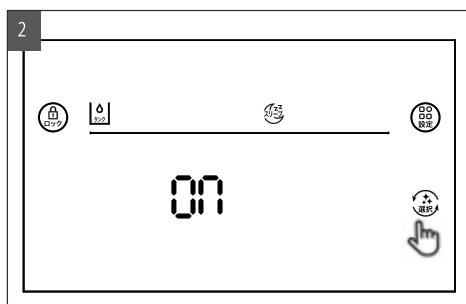
周囲の明るさ(照度)に応じて加熱機能を自動的にON/OFFします。

デイモード(十分明るい場合):加熱機能は通常動作します。

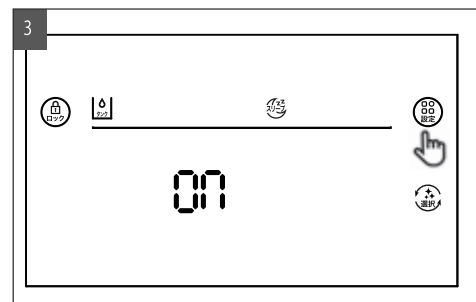
ナイトモード(暗い場合):省エネのため、加熱機能は自動的に停止します。



・表示パネル上の設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、機能設定モードに入ります。設定ボタン  に2回触れるとスリープモードアイコン  が点滅します。



・選択ボタン  に軽く触れてパネル表示の「ON」または「OFF」を切り替えて設定してください。



・設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、ブザーが一回鳴り、スリープモードのオン/オフが設定されます。

ロックボタン  に軽く触れる、または操作せず約10秒経過すると、設定を終了し、元のパネル表示に戻ります。

⚠ スリープモードをONにした場合

注意 お部屋が明るくなった直後、温水がぬるい場合がありますが故障ではありません。
お部屋が明るくなるとスリープモードが解除され、加熱機能が作動します。
しばらくそのままお待ちいただければ、熱湯になります。

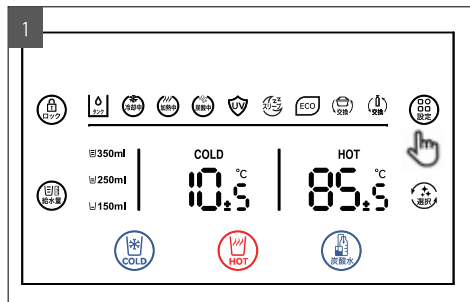
【使用方法】

ECO モードのオン / オフ設定

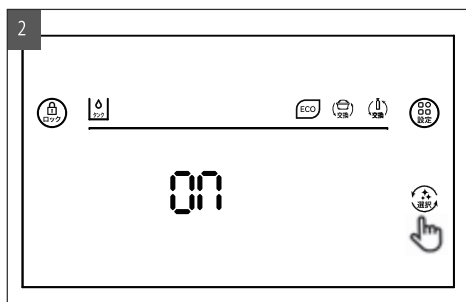
ECOモードを設定した場合

水温75℃に到達すると、加熱機能を停止し節電します。

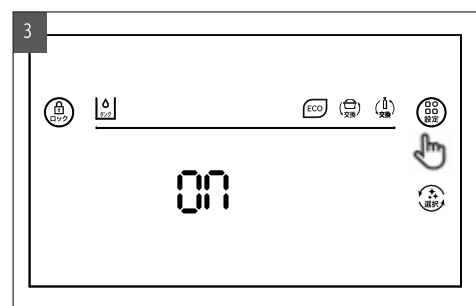
水温65℃に到達すると、75℃に向けて加熱を開始します。



•表示パネル上の設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、機能設定モードに入ります。設定ボタン  に3回触れるとECOモードアイコン  が点滅します。



•選択ボタン  に軽く触れてパネル表示の「ON」または「OFF」を切り替えて設定してください。



•設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、ブザーが一回鳴り、ECOモードのオン/オフが設定されます。

ロックボタン  に軽く触れる、または操作せず約10秒経過すると、設定を終了し、元のパネル表示に戻ります。

【使用方法】

UV ライトについて

タンク内の殺菌のため、3本のUVライトが設置されています。

30分作動→2時間休憩→30分作動を繰り返しています

自動消灯について

操作が行われない状態が3分続くと、表示パネルは
消灯し、ロックボタン  がブリージング表示 (ゆっ
くり点灯・消灯) されます。解除する場合は、ロックボタン
 に触れてください。



BRITA フィルターカートリッジ交換方法

表示パネルでフィルター交換アイコン  が点滅した場合は、BRITAフィルターカートリッジの
使用期限が切れていることを示しています。新しいBRITAフィルターカートリッジに交換してください。

 150L以上使用すると、フィルター交換アイコン  が点滅します。

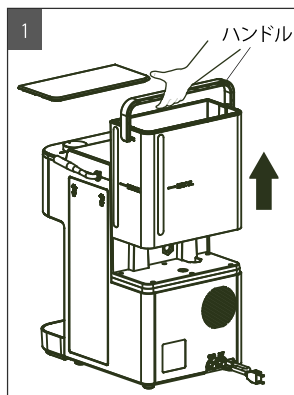
 使用水量や水質により、交換時期が早まる場合がございます。

浄水用カートリッジは、専用のBRITAフィルターカートリッジMAXTRA PROをご使用ください。
BRITAフィルターカートリッジに関するお問い合わせはBRITA公式ホームページをご確認ください。

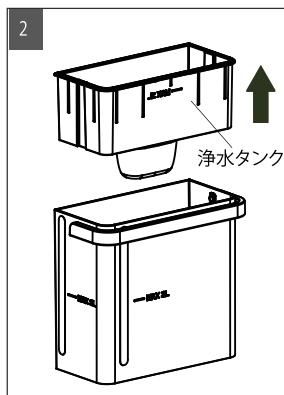
【使用方法】

BRITA フィルターカートリッジ交換方法

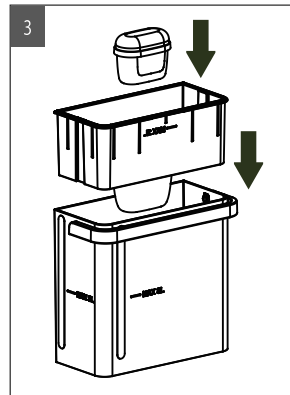
注意 交換する際は、BRITA フィルターカートリッジに付属の取扱説明書に従って洗浄してください。



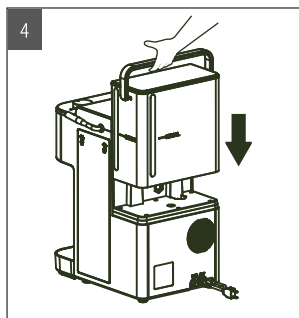
・タンクカバーを開けて、タンクハンドルを持ち上に引き上げながら取り外してください。



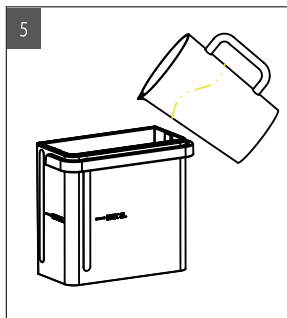
・メインタンクと浄水タンクに残っている水を捨てます。



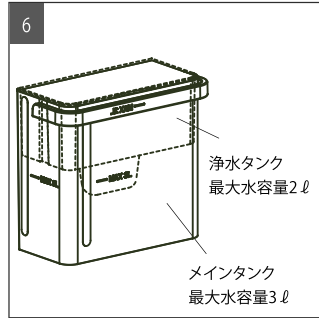
・新しいBRITA フィルターカートリッジを浄水タンクへ装着し、浄水タンクをメインタンクに取り付けます。



・メインタンクを本体にセットします。
・メインタンクの下から水が漏れないよう底面に逆流防止弁がついていますが数滴垂れることがあります。



・タンクに水を注ぎます。
浄水タンク内の水が完全にメインタンクに流れ込むまで待ちます。



・手順5の工程を数回繰り返し、水がメインタンクのMAX3ℓの線になるまで行ってください。
最後にタンクカバーを付けてください。

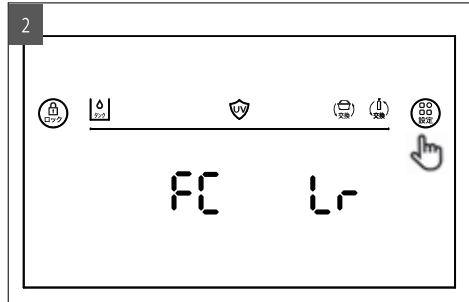
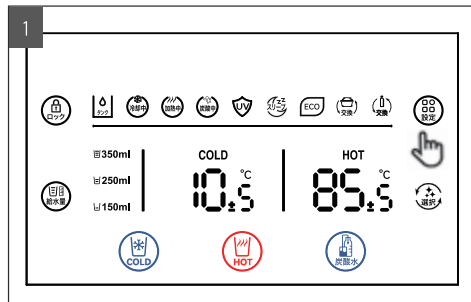
7 設定ボタン  に軽く触れるとフィルターリセットモードに入ります。
再度設定ボタン  をピッと鳴るまで約3秒程度長押しします。
表示パネルがメイン画面に戻ればフィルター交換は完了です。

注意 BRITA フィルターカートリッジ交換後、手順7でリセットを行わなければ、フィルター交換アイコン  は点滅し続けます。手順7の作業を必ず行ってください。

【使用方法】

フィルター交換通知前に交換した場合

BRITAフィルターカートリッジの使用期限が終了する前に交換をした場合は、以下の手順で交換周期のリセット設定をしてください。



・表示パネル上の設定ボタン(設定)をピッと鳴るまで約3秒程度長押しすると、機能設定モードに入ります。設定ボタン(設定)に4回触れるとフィルター交換アイコン(交換)が点滅します。

・表示パネル上に上記のように表示されます。

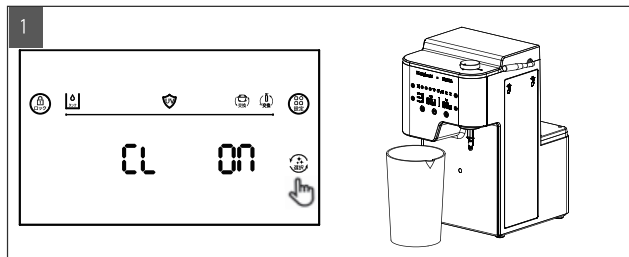
設定ボタン(設定)に軽く触れるとフィルターリセットモードに入ります。再度設定ボタン(設定)をピッと鳴るまで約3秒程度

長押しします。表示パネルがメイン画面に戻ればフィルター交換は完了です。

本体のクリーニング方法 連続使用時のクリーニング案内

電源が入った状態で、5週間連続して使用した場合、または前回のクリーニング工程を途中で手動終了した場合は一週間後に再度クリーニング確認画面が表示されます。

その後、自動的に下記図のクリーニング確認画面が表示されます。



⚠ 給水口から水がでます。3ℓ以上入る
注意 容器を給水口の下にセットしてください。

・メイントankを取り外し、選択ボタン(選択)

をピッと鳴るまで約3秒程度長押しするとクリーニングが開始されます。

選択ボタン(選択)をもう一度押すと給水口から排水されます。

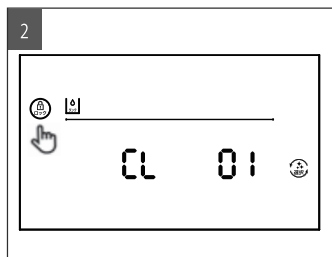
⚠ 注意 熱湯が出ることがあります。火傷に注意してください。

⚠ 注意 3ℓ以上入る容器を用意してください。

⚠ 注意 途中で排水を止めたい場合は選択キーを押してください。

【使用方法】

本体のクリーニング方法 連続使用時のクリーニング案内



・クリーニング工程が完了すると、左記のように「CL 01」と表示されます。
さらに洗浄が必要な場合はメインタンクに水を補充し、本体に戻してから手順2を繰り返してください。

追加の洗浄が不要な場合は、ロックボタン  を長押ししてメインタンクを取り付けてください。

現在のクリーニング工程を終了します。

※汚れがひどい場合は、水で溶かしたクエン酸を使って洗浄してください。
クエン酸のにおいが残る可能性があるのでその場合は気にならなくなるまで何度か洗浄してください。

※クリーニングは最大3回まで連続で実行できます。

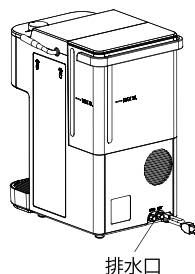
2回目の洗浄が終わると、「CL 02」と表示され

3回目の洗浄が終わると、「CL 03」と表示されます。

 **注意** 引越しや移動時または停電時や電源が入らない場合は、本体後ろにある排水口から排水してください。

 **注意** 熱湯が出ます。火傷に注意してください。

 **注意** 排水口から排水する場合は、電源をOFFにし電源コードを抜いてから2～3時間後に排水してください。

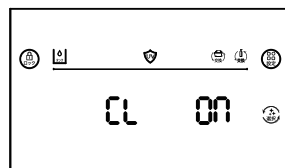


本体のクリーニング方法 使用頻度が低い場合

電源が入った状態で、一定期間の累計使用水量が規定量に満たない場合
(例:2週間連続で、1週間あたりの使用水量が3L未満の場合)
本機は自動的にクリーニング確認画面(右図)に入ります。

クリーニングが不要な場合は、ロックボタン  を長押しすると
クリーニング通知を終了できます。

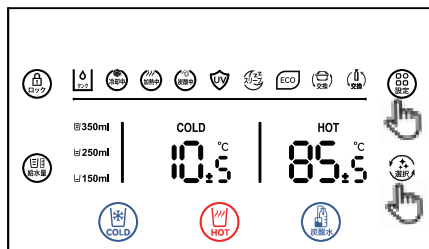
その場合、一週間後に再度クリーニング確認画面が表示されます。



クリーニングを行う場合は、前頁「連続使用時のクリーニング案内」の手順を行ってください。

【使用方法】

本体のクリーニング方法 長期保管前後に実施する場合



・設定ボタン  と選択ボタン 

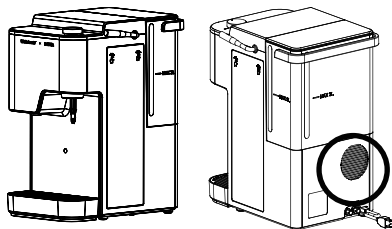
を同時にピッと鳴るまで約3秒程度長押しするとクリーニング確認画面に入ります。

その後は22頁の「連続使用時のクリーニング案内」の手順2以降を行いクリーニングを完了してください。

本体のクリーニング方法

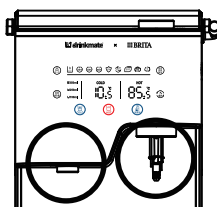
マシン本体・背面

乾いた柔らかい布で拭いてください。
汚れやホコリが落ちにくい場合は、柔らかい布をぬるま湯で軽く湿らせて拭いてください。
アルコールなどの揮発性液体は、表面を傷める恐れがあるため使用しないでください。
マシン本体は丸洗いできません。
内部に水が溜まると、臭いや雑菌繁殖の原因になります。
背面はマシン内部に特に水分が入らないよう注意してください。



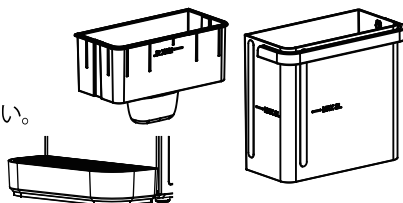
冷水・熱湯給水口・炭酸ノズル

乾いた柔らかい布で拭いてください。
汚れやホコリが落ちにくい場合は、柔らかい布をぬるま湯で軽く湿らせて拭いてください。
アルコールなどの揮発性液体は、表面を傷める恐れがあるため使用しないでください。



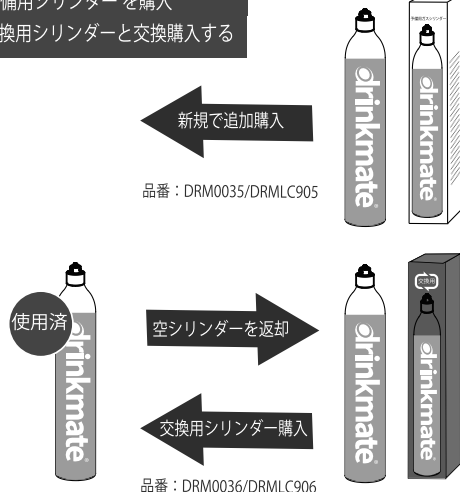
水受けトレイ・メインタンク・浄水タンク

汚れたらすぐに清掃してください。
中性洗剤で洗い、しっかりと拭いてから本体にセットしてください。



【炭酸ガスシリンダーのご購入について】

ドリンクメイト取扱店舗・公式オンラインサイトで下記の方法でご購入頂けます。
使用済ガスシリンダーを「持っている本数だけ」交換用ガスシリンダーが購入できます。

ケース1 追加で予備が欲しい 【お客様の持ち物】 使用済の空シリンダーなし	予備用シリンダーを購入 予備用と記載された箱に入っています。  新規で追加購入
ケース2 ガスを使い切ったので ガスシリンダーを 交換で購入したい 【お客様の持ち物】 使用済の空シリンダー 1本	交換用シリンダーと交換購入する 交換用と記載された箱に入っています。  空シリンダーを返却 交換用シリンダー購入 品番：DRM0036/DRMLC906
ケース1 ケース2 混合 交換購入をしたい + 追加で予備が欲しい 【お客様の持ち物】 使用済の空シリンダー 1本	予備用シリンダーを購入 交換用シリンダーと交換購入する 新規で追加購入 品番：DRM0035/DRMLC905  空シリンダーを返却 交換用シリンダー購入 品番：DRM0036/DRMLC906

使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をしていただき、交換用ガスシリンダー（60L用：DRM0036/ 142L用：DRMLC906）を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。

ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

☎0800-888-4449



公式オンラインサイト

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

エラー表示	原因	ご確認内容 / ご対応内容
U1	メインタンクのUVライト異常	電源を切って再起動し、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
U2	熱湯タンクのUVライト異常	電源を切って再起動し、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
U3	冷水タンクのUVライト異常	電源を切って再起動し、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
U4	炭酸注入時間超過	ガスシリンダーが正しく装着されているか、ガス残量が十分か確認してください。ガス残量が少ない場合は、ガスシリンダーを交換してください。
E5	冷水温度センサー異常	電源を切って再起動し、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E6	熱湯温度センサー異常	電源を切って再起動し、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E7	浄水タンク水量不足	電源を切って再起動し、メインタンクの水位を確認してください。 水位が低い場合は水を補充してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E8	本体給水量センサー異常	電源を切って再起動し、コップ一杯分の水を給水して異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E9	給水量センサー異常	電源を切って再起動し、コップ一杯分の水を給水して異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E10	炭酸用給水量センサー異常	電源を切って再起動し、炭酸水を1回生成して異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E11	通信異常	電源を切って再起動し、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E12	加熱時間超過	電源を切って再起動してください。しばらく運転させた後、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。
E13	冷却時間超過	電源を切って再起動してください。しばらく運転させた後、異常が解消されるか確認してください。 解消されない場合は、お客様センターに連絡してください。

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
炭酸が注入できない	ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっていますので空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。
強い炭酸ができなくなった	ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっています。 ガスの残量が少なくなるとシリンダーの内圧が下がり同じ押し方でも注入量が少なくなります。 空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。
ガスが早くなった	炭酸ガスシリンダーに記載されている60Lや142Lの表記は、微炭酸水を最大つくれる量になります。 おつくりいただく炭酸の強さや、お水の温度、水質によりつくれる量はこととなります。
ボトルを取り付けできない	炭酸注入部分のノズルが下がっていませんか？ 炭酸注入部分のノズルが下がっていると専用ボトルは取り付けられません。 炭酸注入部分のノズルを手前に引き出してください。
ボトルからガスが漏れる音がする	ボトル内に一定の圧力がかかるとガスがボトル内に入らないように外に逃す安全弁がついています。安全弁からガスが放出される音ですので正常です。
炭酸を注入した後もガスが出続ける	炭酸注入部分のノズルを手前に引き出してください。それでもガスが出続ける場合は、本体からガスシリンダーを取り外してください。 その際、ガスシリンダーが冷えている可能性がありますので、低温やけどしない様に軍手などをつけて取り外しをお願いします。 本体から取り外した状態でもガスが出続ける場合は、お客様センターに連絡してください。 ☎0800-888-4449
ガスシリンダー装着時にガスが出る	ガスシリンダー取付部に金色のピンがあります。 ピンが下がっていませんか？ ピンを指で押し込んでからガスシリンダーを取付けてください。 炭酸注入部分のノズルが下がっていませんか？ 炭酸注入部分のノズルが下を向いている状態でガスシリンダーを本体にセットするとガスが漏れます。 炭酸注入部分のノズルを手前に引き出した状態でガスシリンダーをセットしてください。
炭酸ガスシリンダーの取付けの強さがわからない	炭酸ガスシリンダーは約5°程度ゆっくりと回してカチッとなるまで回してください。強く締めすぎると本体のガスシリンダー装着部の破損の原因となります。

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
シリンダーの交換方法がわからない	本取扱説明書 25頁の「炭酸ガスシリンダーのご購入について」をご覧ください。
使用済のガスシリンダーを どうしていいかわからない	本取扱説明書 25頁の「炭酸ガスシリンダーのご購入について」をご覧ください。
その他のdrinkcubeに関する お問い合わせについて	drinkcubeお客様センターにお問い合わせください。 Mail: info@drinkmate.jp  お問い合わせフォームQR お客様センター ☎0800-888-4449（平日 9:30 ～ 17:30）
BRITAフィルターカートリッジに 関するお問い合わせについて	drinkcube販売元ではBRITAフィルターカートリッジの販売は 行っておりません。 BRITAフィルターカートリッジのお問い合わせや購入に関しては BRITA公式ホームページをご確認ください。
浄水のにおい・味がおかしい	BRITAフィルターカートリッジの交換期限が切れている 可能性があります。 新しいものに交換してください。
	タンクが汚れている可能性があります。 22～24頁の「本体のクリーニング」に従って洗浄してください。

1. 本保証規定は、製品保証書に明記した期間内において取扱説明書上の取扱方法、注意事項に従った正常な使用状態で製造上の欠陥、商品の素材の不良によって故障が生じた場合に無償修理・交換をお約束するものです。
また、当社の責任の範囲はこの保証書に定める内容に準じた修理及び交換に限ります。
2. 保証期間はご購入から3年間有効とします。
3. 本保証規定によって修理・交換をされる際の保証期間は当初ご購入日から起算して3年となります。保証を受けられた後の保証期間の延長はありません。
4. 保証書に販売店の印がない場合は、販売店のレシートを印の代わりとして保証書と一緒に保管の上保証をお受けになる際にご提示ください
5. 保証期間内に故障が発生して無償修理・交換を受ける場合は
 - 製品と保証書を添えてお買い上げの販売店または輸入元にご連絡の上、修理・交換を行ってください。
 - 修理受付時の代替え機のお貸し出しは行っておりません。
 - 本製品の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失・事業の中断・製品不良や使用時の不注意に起因する損害およびその他の金銭的損害を含む）に関しては免責とさせていただきます。
 - 発送修理をご希望の場合は、製品と保証書を梱包のうえ発送をしてください。
輸入元からの引取りのサービスはございません。送付先については、輸入元に確認をしてください。
 - クリーニングのサービスは行っておりません。
6. 保証期間内であっても次の事項に該当する場合は保証の対象外となります。
 - 取扱説明書に記載された内容や弊社が指定した方法以外の取り扱いや製品ご購入者様の使用方法に起因した故障、損傷、食品衛生上の品質
 - いかなる理由を問わず、製品および部品を分解された場合、分解された形跡がある場合
 - お買い上げ後（通販の場合は到着後からの適用）の輸送・移動・落下・天災などにより生じた故障および破損
 - 自然消耗や対象製品の経年劣化による瑕疵の場合
 - 対象製品の故障に起因する製品ご購入者様での二次損害、派生損害、その他対象製品の故障自体以外の損害
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げの年月日・お客様氏名・販売店の印の記入もしくはレシートの添付がない場合あるいは字句を書き換えられた場合
 - ドリンクメイト以外の炭酸ガスシリンダーおよびボトルを使用しての故障、もしくは過去に使用したことがある場合
 - 他店の店頭もしくは通販で販売された商品が再販もしくは転売された商品
（輸入元は出荷時にシリアル管理のうえ出荷しており出荷先販売店をトレースしています。）

本保証書は日本国内のみ有効です。本保証書は再発行は致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

また、保証規定の内容は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。

本保証書は明示した期間に、保証規定に記載の条件のもとにおいて無償修理・交換をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などご不明な場合は、輸入元である株式会社シナジートレーディング ☎0800-888-4449（平日 9:30 ~ 17:30）にお問い合わせください。

保証書



この度は drinkmate 製品のご購入頂き誠にありがとうございます。
本保証書は保証期間内に無償修理・交換の保証をお受けいただく際に必要な重要な書類です。取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

モデル名	drinkmate x BRITA 多機能ウォーターサーバー drinkcube
品番	DRM1044
シリアル番号	
保証期間	購入から 3 年
お客様情報	おなまえ
	住所 〒
	☎ ()
販売店	

保証書に販売店の印がない場合は、ご購入時のレシートを印の代わりとして保証書と一緒に保管のうえ、保証をお受けになる場合はご提示ください。

